

2016年第3四半期決算説明資料

株式会社ブリヂストン

2016年11月9日

1. 2016年第3四半期業績 P. 3
2. 2016年下期業績見通し P. 8

1. 2016年第3四半期業績

2016年第3四半期 事業環境概要

◆ タイヤ需要

2016年第3四半期 新車用タイヤ需要

	乗用車用 ラジアル (対前年比)		トラック・バス用 ラジアル (対前年比)	
	3Q	9ヶ月累計	3Q	9ヶ月累計
	日本	101%	99%	98%
北米	101%	103%	77%	80%
欧州	107%	104%	104%	109%

2016年第3四半期 補修用タイヤ需要

	乗用車用 ラジアル (対前年比)		トラック・バス用 ラジアル (対前年比)	
	3Q	9ヶ月累計	3Q	9ヶ月累計
	日本	96%	98%	102%
北米	102%	101%	95%	102%
欧州	98%	101%	99%	102%

※需要数値は当社推定

◆ 為替

	2015年				2016年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
USドル	119	121	122	121	115	108	102
ユーロ	134	134	136	133	127	122	114

◆ 原材料

相場動向(平均価格)推移

	2015年				2016年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
天然ゴム <TSR20>* (¢/kg)	142	151	134	119	115	137	131
天然ゴム <RSS#3>* (¢/kg)	172	178	146	125	131	165	167
原油 <WTI> (\$/bbl)	48	57	46	42	33	45	44

* Source : Singapore Commodity Exchange Limited 期近市況価格参照

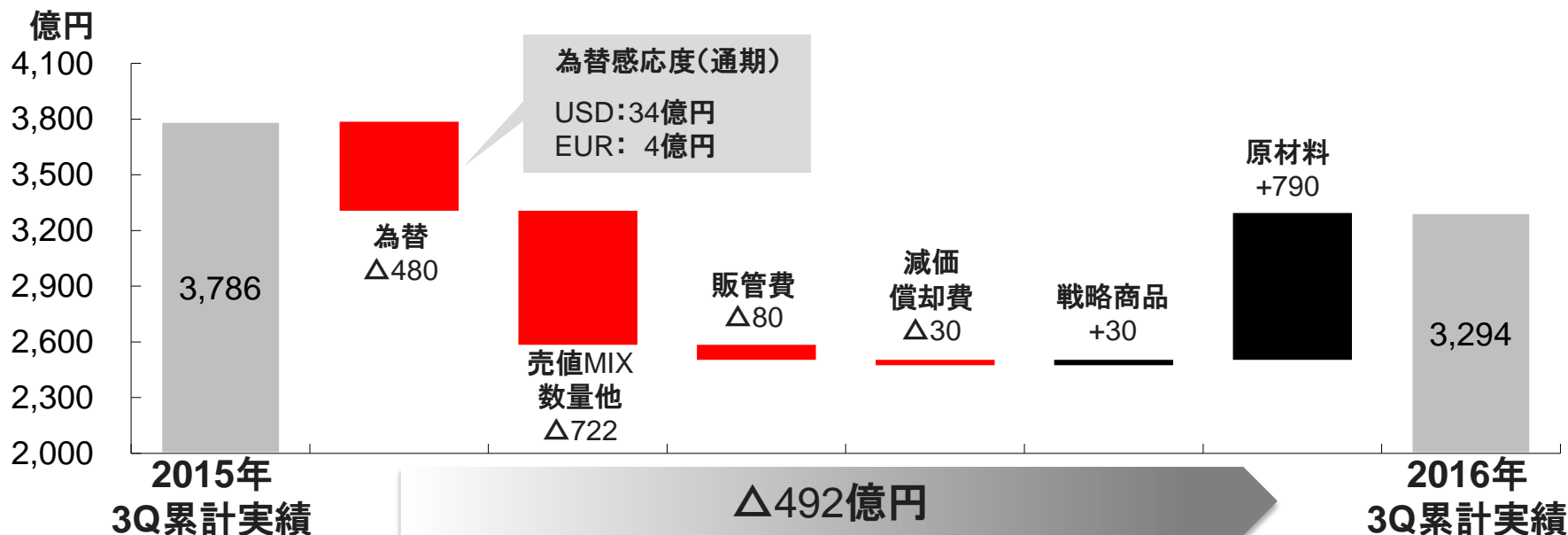
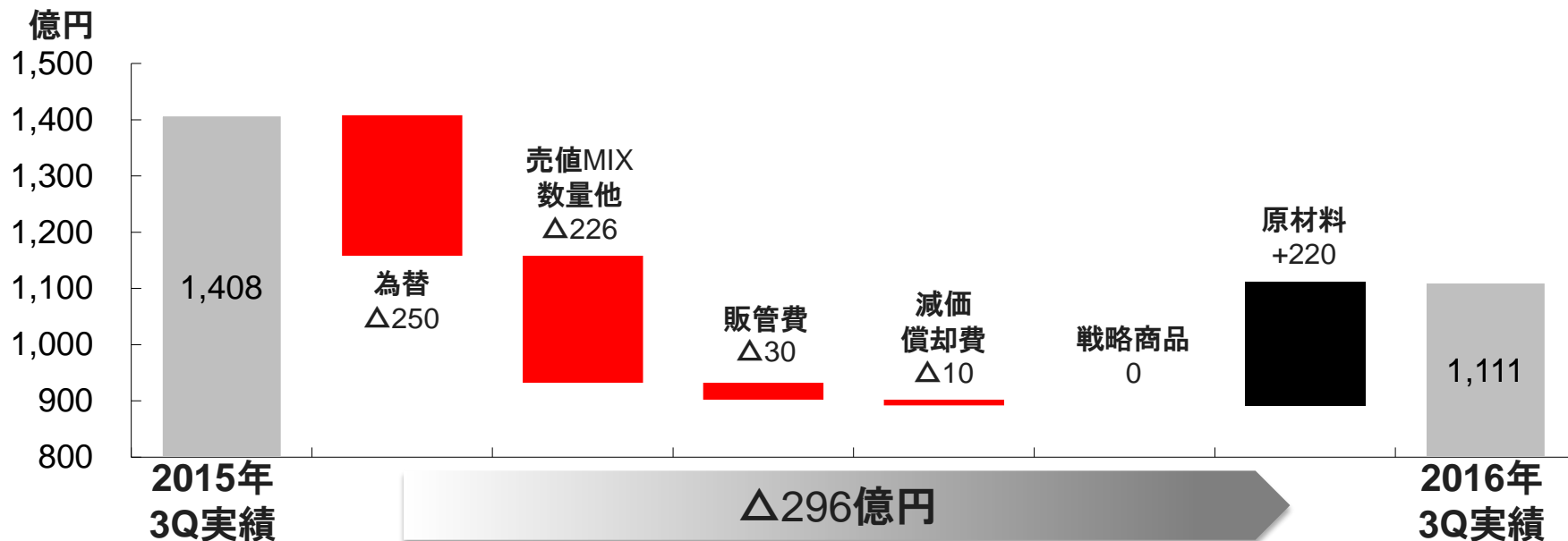
2016年第3四半期 連結業績概要

USDル	102円	△20円	108円	△13円	100円	105円
ユーロ	114円	△22円	121円	△14円	110円	117円

(単位:億円)

	2016年 第3四半期 実績	前年同期比 増減 (%)	2016年 第3四半期 累計実績	前年同期比 増減 (%)	(参考)'16/8/9発表	
					2016年 下期予想	2016年 通期予想
売上高	7,982	△17	24,448	△13	16,934	33,400
タイヤ部門	6,602	△18	20,130	△15	14,072	27,600
多角化部門	1,414	△13	4,425	△7	2,889	5,900
営業利益	1,111 (利益率) 13.9%	△21 (利益率) △0.7pt	3,294 (利益率) 13.5%	△13 (利益率) -	2,347 (利益率) 13.9%	4,530 (利益率) 13.6%
タイヤ部門	1,017	△21	3,003	△13	2,113	4,100
多角化部門	94	△22	290	△11	204	400
経常利益	1,064	△20	3,203	△12	2,200	4,340
特別損益(+:損)	107	△72	176	△39		
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	597	+18	1,830	△6	1,336	2,570

2016年第3四半期 営業利益増減要因（前年差）



2016年第3四半期 所在地別セグメント業績概要

(単位:億円)

		2016年 第3四半期 実績	前年同期比 増減 (%)	2016年 第3四半期 累計実績	前年同期比 増減 (%)
	日本	2,423	△13	7,622	△11
	米州	4,062	△21	12,284	△16
	欧州・中近東・アフリカ	1,167	N/A*	3,606	N/A*
	その他	1,495	N/A*	4,614	N/A*
	連結 売上高	7,982	△17	24,448	△13
	日本	267	△41	945	△32
	米州	484	△22	1,499	△12
	欧州・中近東・アフリカ	104	N/A*	243	N/A*
	その他	175	N/A*	494	N/A*
	連結 営業利益	1,111	△21	3,294	△13

* 2015年以前はその他地域に区分していた**中近東・アフリカ**をタイヤ事業SBU体制の再編に伴い2016年から欧州・中近東・アフリカに区分変更したため、前年比をN/Aとしております。

2. 2016年下期 業績見通し

2016年下期 事業環境見通し

◆ タイヤ需要

2016年下期 新車用タイヤ需要見通し

	乗用車用 ラジアル (対前年比)	トラック・バス用 ラジアル (対前年比)
日本	102%	100%
北米	101%	80%
欧州	105%	95%

2016年下期 補修用タイヤ需要見通し

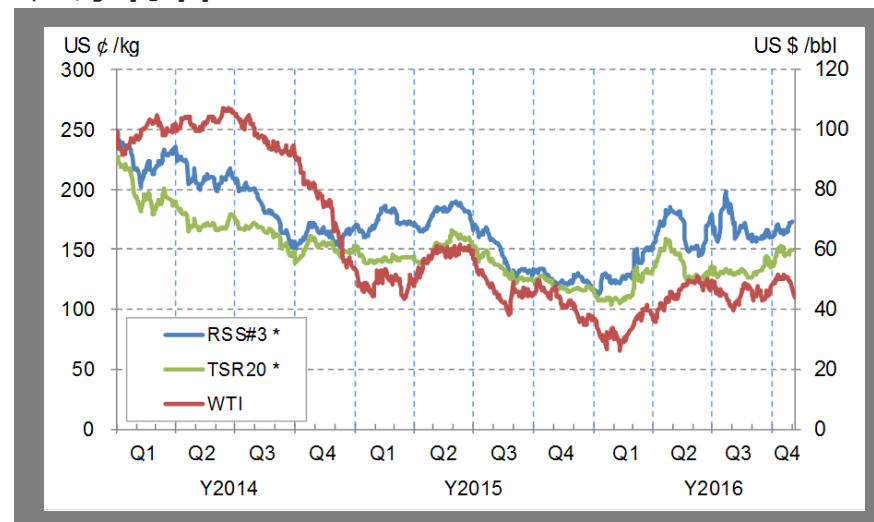
	乗用車用 ラジアル (対前年比)	トラック・バス用 ラジアル (対前年比)
日本	100%	104%
北米	99%	98%
欧州	97%	98%

※需要数値は当社推定

◆ 為替

	2015年			2016年			(参考) 8/9発表 '16年下 期予想
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
USドル	120	122	121	111	101	106	100
ユーロ	134	135	134	124	112	118	110

◆ 原材料



*source : Singapore Commodity Exchange Limited 期近市況価格参照

総括

	3Q実績	下期見込
	(計画='16/8/9発表)	
為替	<ul style="list-style-type: none"> ・対前年円高も対計画若干の円安 3Q 1USD=102円 1EUR=114円 	<ul style="list-style-type: none"> ・4Qは計画前提を据え置き 4Q 1USD=100円 1EUR=110円 下期 1USD=101円 1EUR=112円
タイヤ 販売数量	<ul style="list-style-type: none"> ・一般タイヤは概ね前年並み ・ORR超大型/大型は前年を下回る 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般タイヤはTBR需要が弱く対計画やや弱含み ・ORR超大型/大型販売は計画達成の見込み ・鉱山タイヤ需要は来年以降緩やかに回復
売値・ 原材料	<ul style="list-style-type: none"> ・市場ごとに適切な価格ポジションの確保 ・対前年で原材料価格低下による売値低下 	
販管費	<ul style="list-style-type: none"> ・研究開発、拡販施策強化あり 為替影響除くと対前年若干の増 	<ul style="list-style-type: none"> ・販売状況を考慮し、適切なレベルにコントロールしていく
連結業績	<ul style="list-style-type: none"> ・加工費等のコスト改善あるも、鉱山用タイヤ販売減あり、為替影響を除いても対前年若干の営業減益 	<ul style="list-style-type: none"> ・8月発表計画の修正なし (計画=対前年減収、為替を除いて対前年増益) ・リーン化を徹底して計画達成を見込む



免責条項

本資料に掲載されている業績予想、計画、戦略目標などのうち歴史的事実でないものは、作成時点で入手可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。そのため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の当社を取り巻く経済環境・事業環境などの変化により、実際の業績が掲載されている業績予想、計画、戦略、目標などと大きく異なる可能性があります。